

各位

2016年10月25日
公益財団法人 SBI 子ども希望財団

「子育て支援フォーラム in 鹿児島～ 未来を担う子ども達のために～」 開催のお知らせ

公益財団法人 SBI 子ども希望財団（所在地：東京都港区、理事長：田淵 義久、以下「当財団」）は、公益社団法人日本医師会、公益社団法人鹿児島県医師会と共同で「子育て支援フォーラム in 鹿児島～未来を担う子ども達のために～」を開催することとなりましたので、お知らせいたします。

記

「子育て支援フォーラム in 鹿児島」開催概要

日時： 2016年11月27日（日）13：00～16：00

場所： 鹿児島県医師会館 4階大ホール
鹿児島市中央町8番地1

参加費： 無料（先着300名）

プログラム概要：

- シンポジウム : 1 「取り組もう！医療・保健・福祉による効果的な虐待予防
～妊娠期からの切れ目ない支援を目指して～」
井上 登生（医療法人井上小児科医院（大分県中津市）院長/日本小児
精神神経学会代議員）
- 2 「今日の子ども家庭と社会的養護の現状・課題」
加賀美 尤祥（社会福祉法人山梨立正光生園理事長/山梨県立大学人
間福祉学部特任教授）
- 3 「子どもの脳を守る－睡眠不足とネット・ゲーム・スマホ使用の現状
と問題点－」
増田 彰則（医療法人増田クリニック院長）
- 4 「未来を担う子ども達のために－小児科医の立場から－」
池田 琢哉（社会医療法人童仁会池田病院院長/鹿児島県医師会会長）
- 座長 : 温泉川 梅代（日本医師会常任理事）
鹿島 直子（鹿児島県医師会常任理事）

詳しいプログラム、ご参加申込方法等は、別添資料もしくは下記よりご覧ください。

【子育て支援フォーラム in 鹿児島 ～未来を担う子ども達のために～】

<http://www.med.or.jp/people/info/seminar/003323.html>

本フォーラムでは、増え続ける児童虐待について「社会全体としてどう取り組んでいけばよいか」というテーマを掲げており、児童虐待の現状をご理解いただくと共に、次世代の健全な育成を目指すという観点からも広く一般の方にもご参加いただきたいと考え、2011年より毎年全国各地で開催し、多くの方にご参加いただいております。

当財団では、今後も、子ども達が自分の可能性を追求し、将来立派に自立していけるような支援活動を目指し、入所施設の改善・充実はもちろんのこと、子ども達の育成にも焦点を当てた活動を展開してまいります。

【公益財団法人 SBI 子ども希望財団 概要】

SBI 子ども希望財団は虐待を受ける等厳しい境遇に置かれた子ども達の福祉向上を目的に 2005年10月に、SBIグループの社会貢献活動を行う財団法人として設立され、2010年3月に公益財団法人へ移行しました。児童福祉施設等への寄付や児童養護施設の職員を対象とした研修、施設退所後の子ども達の自立支援のほか、オレンジリボン運動の推進など児童虐待防止啓発活動も積極的に行っています。

SBI 子ども希望財団のホームページ：<http://www.sbigroup.co.jp/zaidan/>

以上

【お問い合わせ先】

本プレスリリースについて：

SBIホールディングス株式会社 コーポレート・コミュニケーション部 03-6229-0126

子育て支援フォーラム、SBI子ども希望財団の活動について：

公益財団法人 SBI子ども希望財団 03-6229-1003